



取材協力 中村道則氏

今月は、新緑が美しい草千里周辺の文学碑をご紹介します。

< 松本 不二子 >

松本氏は、津奈木町の病院の夫人で、入選した昭和25年当時64歳。碑の建立に関しては、地元よりも草千里に建立してこそ歌が生きると、現在地に建てられましたが、碑石には、地元津奈木町の川の石が使われています。

歌碑

松本 不二子

「阿蘇が峰の千里が浜の朝あけの若草原は海の如しも」

歌碑所在地 草千里（レストラン横）

\*窪田空穂書

（歌会始の選者 歌人国文学者として著名）

\*昭和41年阿蘇町建立

昭和25年の天皇陛下が催す「歌会始」で、御題「若草」に対し、松本氏が阿蘇山草千里を詠み、入選した歌です。



< 藤崎久を >

大正10年生まれ、平成11年死去。昭和25年より高浜虚子の指導を直接仰ぎ、昭和48年、東海大学の教員となって本格的に句作に取り組む。九州ホトトギス同人会長。昭和56年から俳誌「阿蘇」の主宰となる。生前、阿蘇を愛された藤崎氏は阿蘇を詠んだ作品を数多く残しています。

歌碑

藤崎 久を

「大阿蘇の霞の端に遊びけり 永草（米塚の下駐車場）」

歌碑所在地 永草（米塚の下駐車場）

\*平成8年、夏炉句会・草笛句会 建立。自筆。

この句は、昭和62年の作品で句集「依然霧」に収められています。碑は、藤崎氏を称え句会の皆さんが枳原野管理組合の協力を得て建てられました。



火山博物館東側に松村辰喜氏の記念碑もあります。

松村氏は、明治元年、内牧に生まれ、21歳の若さで坂梨小学校の校長になり、世界の阿蘇にしたいという情熱と行動力で、国立公園化という偉業を成し遂げた方です。

剣道部員募集



報徳館では、小・中学生の初心者の方や再度始めようと思っっている方を募集しています。興味のある方は一度、見学に来て下さい。一般の部も募集しています。

日時

（小・中学生の部）

土曜 19時～20時30分

（一般の部）

月・木・土曜 20時～21時30分

場所

阿蘇市立二の宮武道場（報徳館）

指導者

阿蘇市剣道連盟（亀井・中川・大倉・伊藤・仁田水ほか）

問い合わせ先

阿蘇市剣道連盟事務局

（代表）仁田水

09054864009

先月号の訂正とお詫び

11ページに掲載した区長会の話題で写真説明が誤っておりました。

正しくは（波野地区代表 甲斐さん）です。お詫びして訂正致します。